

New Finding Out 1

Basic Phonics and Communication

～ フォニックスの基礎とコミュニケーション力 ～

英語を学ぶための基礎

このシリーズの最初のレベルは、英語学習におけるしっかりとした基盤を子どもたち自身がつくっていきけるような手助けを目的としています。また、正確な言語知識を身につけるといふよりは、子どもたちが自信を育みながら、問題解決能力を磨き、より積極的な学びの姿勢へ進んでいくことをゴールのひとつとしています。革新的なこのカリキュラムは、読む・書く・話す・聴くという英語の4技能に合わせてつくられています。子どもたちはすでに英語を読んだり書いたりする基礎的な力を身につけているため、授業以外のシチュエーションにおいても生徒は自主性を持って学べるようになります。また、多角的な視点で英語を捉えることができるため、新しい言葉を深く自分のものにもすることも可能になるのです。さらに、ゲームや歌、なぞなぞを通して、子どもたちはコミュニケーション力を磨き、新しい学習内容に対して、モチベーションを増していくのです。

Units 1-6: アルファベットの学習と、基礎的な会話スキル

ユニット1からユニット6では、“アルファベット・コード”を学習していきます。つまり、英語のアルファベットが持つ音の学習です。子どもたちにとって魅力的で好奇心を刺激されるような方法を用いることで、生徒は基礎となるアルファベット26文字ひとつひとつの音を発見していきます。音を聞き分け、正しく発音しながら、文字を読んだり書いたりするのです。また、基本的な会話パターンや簡単な文章を学ぶ作業も並行しておこなっていきます。生徒は、自己表現力を高めるために欠かせない身振り手振りなど、“コミュニケーションを円滑にするための戦略”をどんどん見つけだしていくのです。また、新しい言葉を発見していくための道具として“What is it? It's a (cat).”などの質問パターンも習得していきます。

Units 7-10: フォニックスから単語へ音の組合せと基礎的な文章作り

ひとたび英語の“アルファベット・コード”を身につけると、そこから言葉をつくるために“音で遊ぶ”ことを覚えます。また、英語の文字を合わせるとどんな音になるのかを理解できるよう、意味のある単語だけでなく、意味のない言葉も使って学んでいきます。短い単語から長い単語へ、そのあとで、ひとつの文を書けるようになる力を身につけていきます。英語の4技能をバランス良く整えるこの方法で、生徒たちは“英語の思考”を手にいれ、コミュニケーション力をさらに磨いていくのです。

Units 11-15: 発展的なフォニックス

これらのユニットでも、生徒たちは引き続き感性、推測力、フォニックスを認識する力を、コミュニケーションを円滑にするためのさらなる文章パターンとともに身につけていきます。また、英語における16の基礎的なダブルレターサウンド（アルファベット2文字を組み合わせた発音）も学びます。ひとりひとりに合ったペースで新しい語彙も増やしながらか、より深く新しい言語を習得するために、それらの新しい単語を文章パターンの中で使うように促します。

バランスのとれたスキルで、さらなる前進を！

自分たちが聴きとり、話している英語を読んだり書いたりするという新しい知識と技能を使って、子どもたちはより速いペースで文章パターンを組み立て、深い理解をもって言語を意のままに操れるようになります。基礎的な語彙力、文章パターン、コミュニケーション能力に加え、英語を使うことの自信にもあふれたこの段階の生徒たちは、より深遠な英語の世界に飛び込んでいく準備が万端に整っている状態なのです。